

# 西学園だより

雲南市立認定こども園西こども園

雲南市立西小学校

【文責 表面 梅木 裏面 小田】

1学期の終わりが近づいていた7月7日(水)朝、幡屋地区、春殖地区に「避難指示」が出され、7日、8日は休校としました。そして、大雨が落ち着いたと思った矢先、12日(月)は登校時から雨が強まり、「緊急安全確保」が発令され、13時半からの保護者引き渡しによる下校措置をとり、13日(火)は休校としました。この緊迫した1週間、児童は心配や不安を抱いたことと思います。また、保護者の皆様には様々な事情の中、急な対応をしていただきありがとうございました。

さて、コロナ禍の中で始まった1学期でしたが、工夫しながら“できることはしていく”という方針で学校を進めてきました。残念ながら修学旅行の延期、連合音楽会の中止、PTA学年活動の中止などがありました。児童は前向きな姿勢で学習や活動に取り組みました。昨年度できなかった水泳学習は新型コロナウイルス感染症対策をとりながら実施しました。2年ぶりの水泳学習ということで初めは水を怖がる児童もいましたが、徐々に水に慣れてくると、「顔つけをもう少し長くやってみる」「もっと長くもぐってみる」など、一つできた自信をもとに次の課題に挑戦しようとする姿に、こちらもたくさんのエネルギーをもらいました。なかには、家のお風呂で家の人と練習したと自慢げに話す児童もいました。家庭でのご協力ありがとうございました。



## はなび、西楽・・・みんなで愛称を考えました - 西小大好き -



今年も元気に育ったコウノトリのひな4羽の愛称が決まりました。そのうちの2羽の愛称を西小学校の児童が考え、6年生が石飛市長と景山教育長に提案しました。

空を見上げれば、花火のように幸せを与える存在にと願った「はなび」、西小を楽しく盛り上げてほしいとの思いを込めた「西楽(せいら)」と、児童のコウノトリに対する深く熱い思いは、市長や教育長の心にしっかり届いたようでした。発表後、市長から「コウノトリも大切です。でもそれ以上にふるさとを大切にすみなさんが雲南市の宝です。ありがとう。」との言葉をもらいました。

先日、来校された人から、西小学校の児童が「私たちの学校はチャレンジ田んぼがあるんだよ！」などと、学校の自慢をよく言っていますと聞きました。コウノトリが学校に営業していることだけでなく、コウノトリを通して、自然環境や故郷のこと、それにかかわる自分のあり方などを学習している自分たちや西小を大好きになってほしいと願っています。



1年 コウノトリと  
大きさ比べ

2年 コウノトリに  
なってエサさがし

3年 コウノトリって  
どんな鳥

4年 どうしてコウノ  
トリは西小に来たの

5年 安心・安全な田  
んぼづくり

保護者の皆様、地域の皆様に支えられ、1学期を終えることができました。あいさつ運動、交通指導、反射タスキ・防犯ブザーの贈呈、読み語り、放課後子ども教室での見守り、いわくまの森や遊具の点検整備、学校周辺の草刈り、学習のサポート…と、多くの面でお世話になりました。

児童が安心して学ぶ環境をつくっていただき、本当にありがとうございました。